



こんにちは

日本共産党品川区議会議員 週刊区政報告

鈴木ひろ子

事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833 このニュースについてのご意見、ご要望をお寄せください。
区議団控え室（品川区役所内） TEL5742-6818

「クーリング期間で雇い止め」「3年で職場変更」「ピンハネ」 品川区が自ら生み出す

ワーキングプアの解消を

人間”使い捨て”では未来ないー日本共産党志位委員長の国会質問が大きな話題をよんだ「派遣労働問題」。品川区でも民間委託や派遣労働への置き換えで、品川区自らがワーキングプアを生み出しています。共産党区議団は予算議会でのその解消を求めました。

3割「ピンハネ」 契約期間は1年間

「今のままでは結婚なんて考えられない」不安定雇用の中で少ない青年がこう思っているといいます。

区立保育園の一時保育事業「オアシスルーム」で働く派遣労働者の時給は1230円。区は派遣会社へ時給1733円支払いますので、実に3割が「ピンハネ」されています。賞与はなく、交通費も応相談。年収は240万円足らず。しかも単年度契約のため来年の仕事の保障はありません。

区職員の4人に1人は 「非正規雇用」

品川区の区職員の4人に1人が「非正規雇用」。その他に、給食や保育園、図書館窓口、すまいるスクールなどが民間委託され、多数の派遣労働者が品川区の行政サービスを支えています。給与は、すまいるスクー

新聞折込の求人募集より

すまいるスクール

実働5h/時給1000円/休日：日・祝日

※仮に月20日間働くと月収10万円。

図書館窓口

実働5.5～8h/時給900円以上/週3～4日(土・日・祝含む)

※仮に月20日間、実働7hだと月収12万6千円

注意：委託会社は異なります。月収は試算によるものです。

ルや学校給食は約10万円。図書館窓口では13万円程。これでは生活できません。

品川区は「最小の経費というのは区民サービスに最大の貢献をしている」と開き直っていますが、行政が派遣会社を潤わせながら自らワーキングプアを生み出しているのかが問われています。

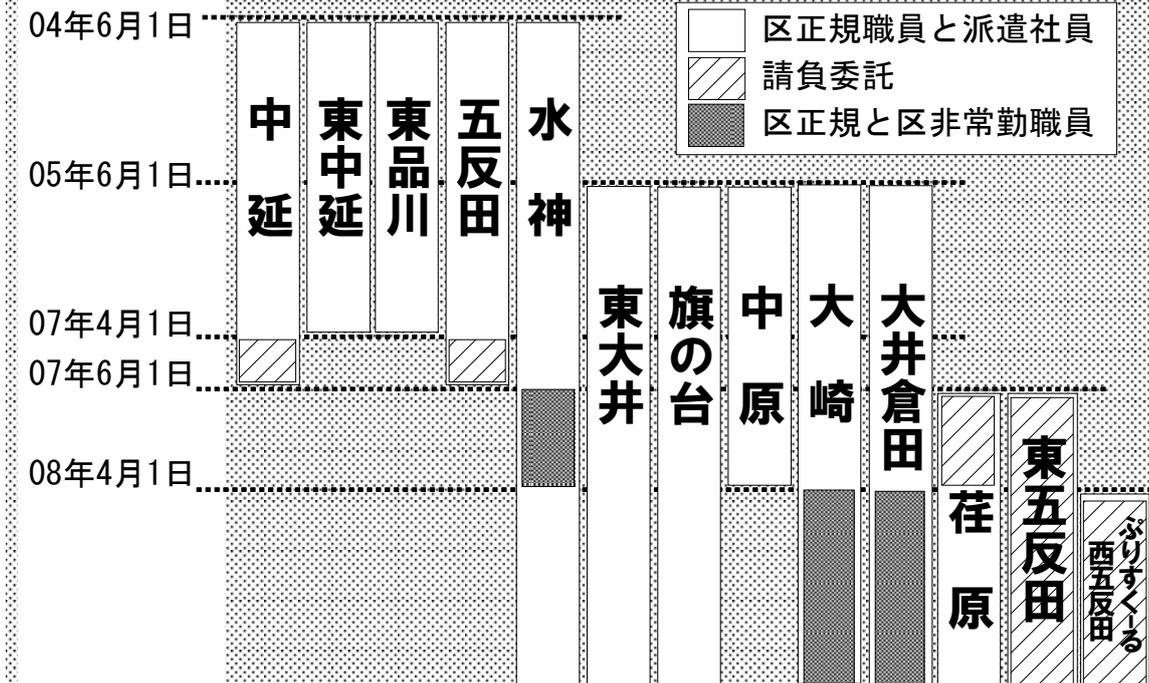


品川区立保育園・オアシスルームの実施状況

左の表をご覧下さい。品川区立保育園のオアシスルームの実施状況です。

3年で実施園を変更

左表では多くの保育園では派遣を3年以上に中止しています。



これは「3年を超えて労働者を働かせる場合、派遣先が直接雇用の申し込みをしなければならない」という義務を回避するための手段です。水神保育園では約一年間だけ契約方法を変更しました。

クーリング期間

東大井、旗の台では3年間を超えています。区は「クーリング期間を設けているので問題ない」と説明します。クーリング期間とは「3ヶ月と1日の間をおけば別の新たな派遣と見なす」という手法。どちらも法を逃れるための手法です。

共産党の追及に「派遣法自体が悪いのであればこれは別の議論。私も派遣法の中で活用させていただく」と開き直りしました。こうした姿勢がワーキングプアを拡大させているのではないのでしょうか。

青年を使い捨てにする社会に未来はありません。引き続きワーキングプア解消にがんばります。

オアシスルームとは

品川区が在宅子育て支援の目玉と位置づける事業。区立保育園で就労以外の理由で子どもを一時的に預かります。日替わりで、複数の年齢の異なる子どもを預かるため、熟達が求められ、本来なら正規の保育士で対応すべき恒常的業務です。

派遣労働の原則

- ① 臨時的・一時的なものに限り、常用雇用の代替にはならない。
- ② 派遣の受け入れ期間（最長3年）を超えて労働者を働かせる場合、派遣先企業は直接雇用を申し込まなくてはならない。

無料 法律・生活相談会

5月28日(水) 午後6:30~

会場: 鈴木ひろ子事務所
中延2-11-7 TEL 3783-8833

どんなことでもお気軽にご相談ください。

日本共産党